FUJIFILM

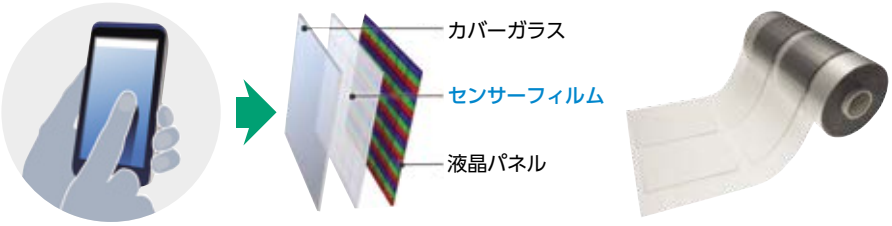
Vol. 89
December 2013

株主の皆様へ
FUJIFILM NEWS

独自技術を活かした「高機能材料」の創出・拡大

富士フイルムは創業以来、写真フィルム分野で培った基盤技術や独自の差別化技術を組み合わせ、新規の高機能材料を次々に創出してきました。中期経営計画「VISION80」の下、フラットパネルディスプレイ材料に続く有望な成長分野として、タッチパネル分野や太陽電池などの環境・エネルギー分野における商品開発・拡販に注力しています。

タッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」



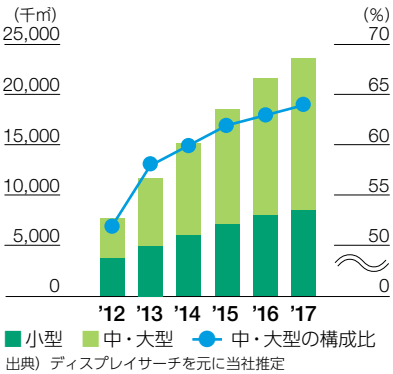
タッチパネルは、スマートフォンやタブレット端末に欠かせない入力装置であり、今後はタッチパネルを搭載したノートパソコン、デジタルサイネージ（電子看板）向けの大型タッチパネルなどにより、タッチパネルの用途がますます拡大すると予想されます。

富士フイルムの期待の新製品「エクスクリア」は、ITO（酸化インジウムスズ）を使った従来のセンサーフィルムに比べ、画面サイズが中・大型化しても応答速度が速く、しかも折り曲げに強く立体加工も可能といった際立った特長があります。2012年11月に本格的な出荷を開始した後、2013年6月には最新鋭設備を神奈川工場足柄サイトに導入し、「エクスクリア」の生産能力を2倍以上に引き上げました。

●「エクスクリア」の販売戦略

「エクスクリア」はタッチパネルの画面サイズが大型化するほど優位性が高まり、かつ競合相手が少なくなるため、中・大型のタッチパネル向けを主なターゲットに拡販を進めていきます。中・大型のタッチパネル市場は、タブレット端末のみならず、ノートパソコンや、より大型のパソコンなどの用途で成長が見込まれています。折り曲げに強いという特性を活かした用途での市場開拓も狙います。

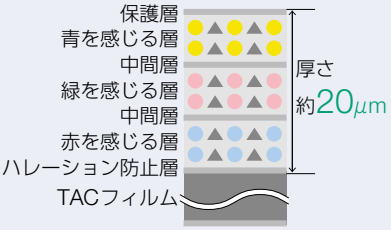
タッチパネルサイズ別市場予測



出典）ディスプレイサーチを元に当社推定

フィルム事業で培った高度な独自技術を応用

カラーフィルムの断面図



美しい発色を実現するため、100種類以上の有機化合物を、20あまりの層に均等に塗布、形成

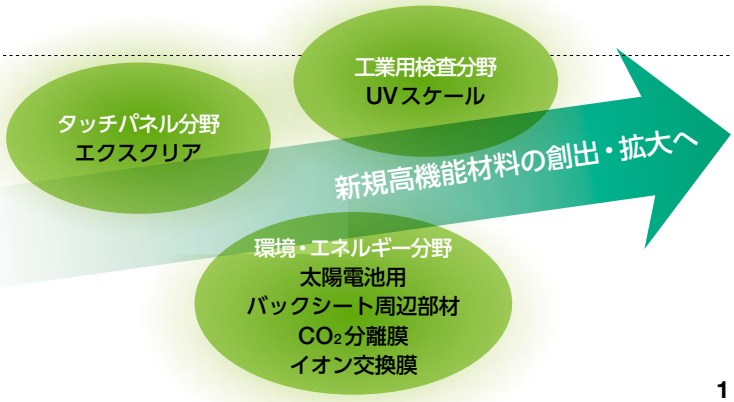
富士フイルムは、写真フィルムの生産を通じて、髪の毛の5分の1ほどの厚さに、100種類以上の有機化合物を20あまりの層に薄く、均等に塗り分ける、有機合成技術や薄膜形成・塗布技術を磨いてきました。

「エクスクリア」は、電流を通す高感度の銀をベースとなる透明なフィルムに塗布し、精密な露光技術により、フィルムの両面にさまざまな太さや密度でメッシュ状のパターン（写真）を形成した導電性材料です。白黒写真フィルムの製造と同様の原理のため、既存のフィルム製造の設備を活用しています。

高機能材料の今後

富士フイルムはこれからも優れた基盤技術を活かして、市場ニーズを捉えた画期的な高機能材料を開発・提供し、事業を拡大していきます。そのために、部門・部署の枠を超えたプロジェクトベースで開発・設計・市場導入を行う体制を整えています。

「エクスクリア」や太陽電池用バックシートを中心にした新規の高機能材料で、2015年度に売上500億円を目指します。



株主の皆様へ

成長戦略の柱である3事業分野で基盤を整え、さらに企業体質を強化し、高収益を目指します。

2013年度上半期の振り返り・2013年度通期業績予想

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年度上半期(2013年4月1日～9月30日)の業績は、中期経営計画「VISION80」で成長戦略の柱のひとつと位置付けている「ヘルスケア(メディカルシステム、ライフサイエンス、医薬品)」分野を中心に販売が好調に推移したことに加え、為替の円安が追い風となり、売上高は1兆1,743億円(前年比10.6%増)、営業利益は574億円(前年比35.7%増)の増収増益となりました。なお、2013年度通期の業績予想は、売上高は2兆3,500億円、営業利益は1,400億円としており、前年比で増収増益を見込んでおります。

2013年度上半期の状況を振り返りますと、これまで積極的に経営資源を投入してきた成長の柱である3つの事業分野が、着実に成長してきていると実感しています。「ヘルスケア」では、医療機器関連のメディカルシステム事業で大幅な増益を達成しました。売上拡大とともに、継続して取り組んできたコスト削減や固定費削減の施策が実を結び、増益という結果として表れています。また医薬品事業でも、富士フイルムが開発した新薬候補が国内で臨床試験に入るなど、さらなる成長に向けた基盤を整えつつあります。「高機能材料」では、写真事業で培った高度な技術により付加価値が高い商品の開発を進めており、中でもタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」は顧客を順調に開拓し売上を伸ばしています。「ドキュメント」では、複合機などの機器販売にとどまらず、直販の強みを活かして顧客ニーズに合った付加価値の高いサービスを提供することで、競争力を高めています。

一方、デジタルカメラ事業はスマートフォン普及の影響による需要減少により、厳しい状況が続いています。このような状況下、本事業は光学レンズのビジネスを担う光学デバイス事業と2013年6月に統合し、開発・生産・販売などあらゆる点での効率化を図るとともに、競争力ある商品を開発するための体制強化を図っています。その他の事業においても、変化する事業環境に対応し安定して高い利益を上げられるよう、さらなる企業体質の強化に取り組んでいます。

創立80周年 記念配当について

弊社は2014年1月に創立80周年を迎えます。写真・映画の事業から始まり、それらで培った技術を展開させ、さまざまな変化を遂げながら成長してまいりました。今後も社会やお客様のご要望やご期待にお応えするため、独自技術を活かし、人々の生活の質を向上する新しい価値を提供し続ける企業として成長し続けます。

創立80周年を迎えるにあたり、この将来への発展に向けた強い意志と、日頃ご支援いただいている株主の皆様への感謝の意を表し、2013年度の期末配当において、1株当たり10円の記念配当を実施することといたしました。2013年度の配当金は、中間配当で1株当たり20円、期末配当は記念配当と合わせて1株当たり30円、年間で合計50円を予定しております。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2013年12月

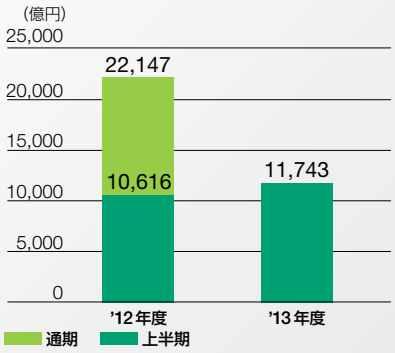
代表取締役会長・CEO　古森重隆

代表取締役社長・COO　中嶋成博

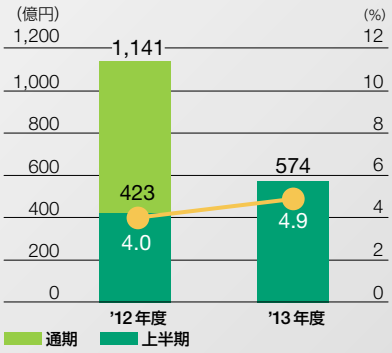
2013年度上半期 連結決算のポイント

売上高：	1兆1,743億円	(前年比	10.6%増)
営業利益：	574億円	(前年比	35.7%増)
当社株主帰属四半期純利益：	315億円	(前年比	200.4%増)

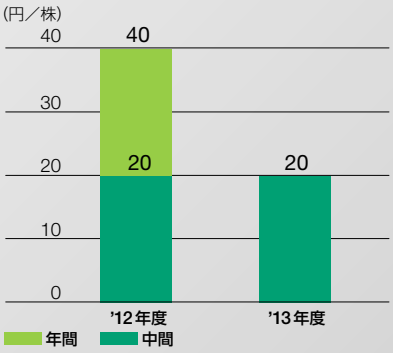
売上高



営業利益／営業利益率



配当金



イメージング ソリューション

業績概要

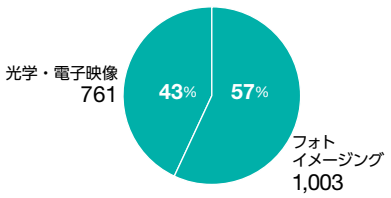
インスタントカメラや付加価値プリントサービス、スマートフォン用カメラモジュールの販売が好調で増収を確保したものの、コンパクトデジタルカメラ需要減少の影響を受け減益

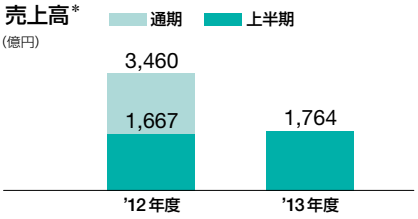
- フォトイメージングでは、インスタントカメラの販売が好調に推移したほか、「Year Album」などの付加価値プリントビジネスが拡大し売上が増加しました。
- 電子映像では、全世界的なコンパクトデジタルカメラの需要減少が継続し、売上が減少しました。一方「Xシリーズ」をはじめとする高級機種の販売は好調でした。
- 光学デバイスでは、スマートフォン用カメラモジュールの販売が大幅に増加したことに加え、テレビカメラ用レンズやプロジェクター用レンズなどの販売も好調でした。

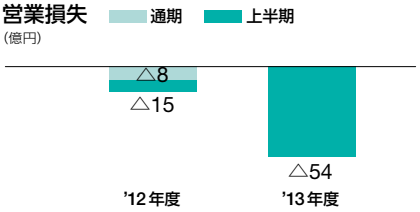
今後の取り組み

- インスタントカメラの販売が好調なアジアに加え、他の地域での販売も強化します。
- 「フォトブック」「Year Album」などの付加価値プリントビジネスを拡大します。
- デジタルカメラでは、「Xシリーズ」などの高級機種や交換レンズのラインアップ拡充によりレンズ交換式システムを拡販します。

売上高構成比 ('13年度上半期)







＊セグメント間取引消去後

'13年度第1四半期に行われた組織変更に伴い、'12年度の数字も組替えています。

成長ドライバー

「Xシリーズ」に新たに3機種が登場

プロ写真家が仕事や作品づくりに使えるレベルの“画質”と瞬間を逃さない“機動性”を世界中から高く評価いただいているプレミアムデジタルカメラ「Xシリーズ」から、新たに3機種を発売。

フルサイズセンサー搭載機に匹敵する高画質の「FUJIFILM X-E2」、“画質”と“機動性”を持ち合わせ気軽にレンズ交換式カメラを楽しめる「FUJIFILM X-A1」、高画質をコンパクトなボディに詰め込んだプレミアムコンパクトデジタルカメラ「FUJIFILM XQ1」をラインアップに加えました。今後も幅広いお客様により快適な高画質撮影を楽しんでいただけるよう、「Xシリーズ」の拡販を強化していきます。

「FUJIFILM X-E2」

「FUJIFILM X-A1」

「FUJIFILM XQ1」

大人気のインスタントカメラ「チェキ」シリーズに、スタイリッシュな最上位機種が登場

10～30代の女性中心に人気を博し売上を大幅に伸ばしているインスタントカメラ「チェキ」の最上位機種として「instax mini 90 ネオクラシック」が登場。男性やカメラ愛好家にも持ち歩いていただける、高級感のある本格的なカメラデザインに多彩な撮影モードを搭載しました。幅広いお客様に愛されるカメラとして「チェキ」の拡販に力を入れていきます。

「instax mini 90 ネオクラシック」

「お店プリント」でスマートフォンで撮影した写真の楽しみがもっと広がるサービスを展開

「ましかくプリント」
「フジカラー年賀ポストカード」
「Year Album」

スマートフォンで撮影した画像を、店頭受付機から気軽にプリントして楽しんでいただけるサービスが好評を博しています。

通常の「デジカメプリント」はもちろんのこと、新年のごあいさつとして人気が高い「フジカラー年賀ポストカード」も作成いただけます。またオリジナルの写真集が簡単に作れる「フォトブック」「Year Album」や、正方形の画像データに最適な「ましかくプリント」などの幅広いメニューを提供しています。

今後もスマートフォンによって増えている撮影画像を写真プリントにつなげる多様なサービスを提供し、プリントビジネスを拡充させていきます。

インフォメーション ソリューション

業績概要

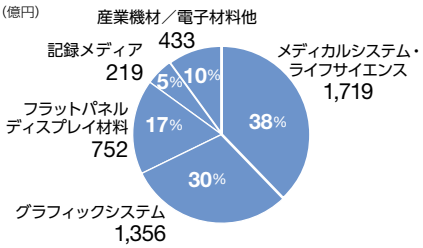
ヘルスケア分野（メディカルシステム・ライフサイエンス）などの事業が好調だったことや、為替円安の効果もあり、増収増益

- メディカルシステムでは、医用画像情報システムや内視鏡をはじめとして事業全体で販売が好調でした。医薬品は、富山化学や富士フイルムファーマなどの売上が増加しました。
- フラットパネルディスプレイ材料は、IT機器の需要減少によりWVフィルムの販売は減少したものの、北米や中国でのテレビの販売が好調だったことによりプレーンタック、VA用フィルム、IPS用フィルムの販売が堅調でした。
- グラフィックシステムでは、他社からの切り替えが順調に進み、CTPプレートの販売が堅調でした。
- 産業機材では、工業用X線フィルムの販売が好調でした。またタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」などの販売が堅調に推移しました。

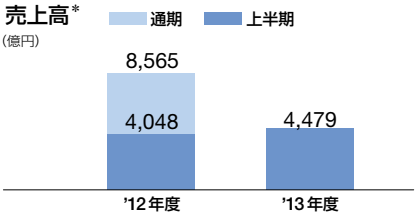
今後の取り組み

- メディカルシステムでは、成長分野の医療IT、内視鏡、超音波診断装置で年率2桁%の売上成長を目指します。また医薬品の収益向上を図ります。
- フラットパネルディスプレイ材料では、テレビ用途など大型液晶ディスプレイ向けの販売で収益維持を図りつつ、新規需要開拓として中小型ディスプレイ向けを拡販します。産業機材では、タッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」や太陽電池用バックシートなどの新製品を拡販します。

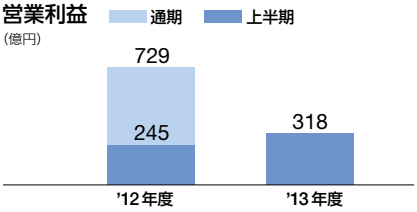
売上高構成比（'13年度上半期）



売上高*



営業利益



＊セグメント間取引消去後

'13年度第1四半期に行われた組織変更に伴い、'12年度の数字も組替えています。

成長ドライバー

紫外線の光量分布を測定するフィルムを発売

紫外線の光量分布を測定するフィルム「UVスケール」を発売しました。「UVスケール」は、対象物の面全体に紫外線がムラなく照射されているかを簡単に確認できるため検査時間を大幅に短縮でき、タッチパネルなどの貼り合わせ工程や食品包装材料の殺菌工程など紫外線を使用する幅広いシーンでご利用いただけます。

富士フイルムは製造装置のプレス部分の圧力を測定する「プレスケール」や製造工程における熱分布を測定する「サーモスケール」などの産業材料を販売してきました。今後も幅広い測定フィルムのラインアップでさまざまな分野の測定ニーズに応えていきます。

紫外線光量分布測定フィルム「UVスケール」

"痛くない""快適な"女性にやさしいマンモグラフィ検査を目指して

富士フイルムは、低線量でかつノイズの少ない鮮明な画像で乳がんの早期発見に貢献する、乳がん検査用デジタルX線撮影装置「AMULET（アミュレット）」シリーズを展開し、売上を伸ばしています。さらに、マンモグラフィ検査に対する「痛い」という不安の低減を目指し、新構造圧迫板「FS（エフエス：Fit Sweet）圧迫板」を新たに開発し提供しています。これからも乳がんの早期発見と医療の質の向上に貢献していきます。

「AMULET Innovality（アミュレット イノバリティ）」

新スキンケア「Lunamer AC（ルナメア アクネケア）」と新サプリメント「新グルコサミン＆コラーゲン」が登場

新たに「大人ニキビ」をケアするシリーズ「Lunamer AC（ルナメア アクネケア）」が登場。「大人ニキビ」の「部分乾燥状態」と「毛穴の炎症」を同時にケアし、保湿と炎症を抑えるニキビケア化粧品など20～30代の女性に向けたスキンケア商品のラインアップの強化を図っています。また、サプリメントの新商品として「らくらくサポート酵母」などを配合した「新グルコサミン＆コラーゲン」を発売。軟骨成分を補うだけでなく「つくる」力に着目した成分設計のサプリメントを拡販します。

「Lunamer AC」

「新グルコサミン＆コラーゲン」

ドキュメント ソリューション

※ドキュメント ソリューションは、富士ゼロックス株式会社が担う事業セグメントです。

業績概要

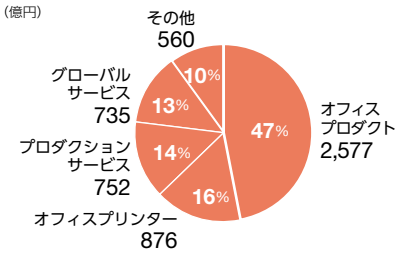
国内、アジア・オセアニア、米国ゼロックス社向け輸出の全地域で販売が好調に推移し、増収増益

- オフィスプロダクトでは、全地域においてカラー機の販売台数が増加し、アジア・オセアニア地域ではモノクロ機も増加しました。
- オフィスプリンターは、アジア・オセアニア地域でカラー機の販売が好調で、販売台数が増加しました。
- プロダクションサービスでは、全地域でカラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が好調でした。
- グローバルサービスは、国内及びアジア・オセアニア地域で売上が増加しました。

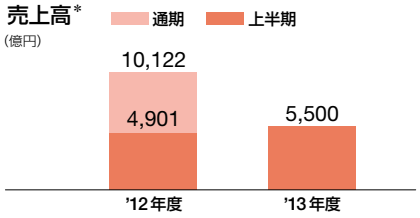
今後の取り組み

- グローバルサービス、プロダクションサービス及びソリューションサービスのさらなる強化と事業拡大に取り組みます。
- 競争力の高い新製品の市場投入と付加価値の訴求により、機器販売のさらなる拡大を図ります。
- 米国ゼロックス社との協業により、欧米・新興国での拡販を図ります。
- 一層のコスト低減と経費削減の推進による収益性改善を目指します。

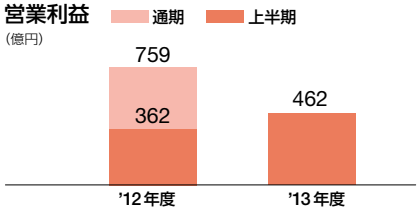
売上高構成比 ('13年度上半期)



売上高* (億円)



営業利益 (億円)



＊セグメント間取引消去後

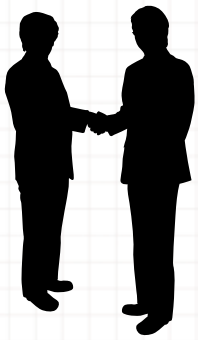
成長
ドライバー

フルカラーデジタル複合機の主力ラインアップ18機種を新発売

オフィスプロダクトの基幹商品として「ApeosPort(アペオスポート)-V C」及び「DocuCentre(ドキュセンター)-V C」シリーズの全18機種を新発売。生産性、耐久性はもとより、安定した画質、さまざまな用紙への対応などトータルな性能を追求しています。また大画面の9型操作パネルを採用し、指先で画面を拡大させるなど直感的な操作を可能にしたほか、さらにお客様ごとに適した操作画面の設定が可能です。お客様のさらなる業務効率化・課題解決に貢献することで付加価値を高め、他社との差別化を図ります。

「ApeosPort-V C7775」

富士ゼロックスと三菱重工がドキュメントサービスに関して包括的な提携に合意



富士ゼロックスと三菱重工業株式会社は、三菱重工グループにおけるドキュメントサービスに関する包括的な提携に合意しました。これは、三菱重工が三菱重工連結子会社である株式会社リョーインのドキュメント関連事業を会社新設分割し、富士ゼロックスがその新設会社の株式を取得することで事業を引き継ぐという内容です。富士ゼロックスは、三菱重工グループ全体に対してドキュメントサービス及び関連サービスを提供し、ビジネス拡大を目指します。

ベトナムの新工場が11月に稼働

生産拠点の一極集中を避けながら生産量を拡大するため、ベトナム北部ハイフォン工業団地に設立した「富士ゼロックスハイフォン」の新工場が、11月に操業を開始しました。ベトナムは工業化に向けて堅実な成長を続けており、情報機器などの産業が集約しつつあります。タイをはじめとするASEAN各国や中国と部品調達、製造、販売までが組みやすいといった利点を活かし、デジタルカラー複合機や小型レーザープリンターなどを最新の技術で生産する計画です。

富士フイルムグループの未来 FOCUS

生活を便利にする デジタルカラー複合機

現代社会のさまざまな場面で利用されているコピー機

企業や役所、図書館、病院、学校など、さまざまな場所で日々利用され、現代人の生活になくてはならない存在となっているコピー機。一口にコピー機といっても、白黒でコピーするだけの「モノクロ単能機」から、プリンターやファクス、スキャナーなどの機能も兼備し、鮮やかなカラープリントが可能な「カラー複合機」まで、用途に合わせてさまざまなタイプが活躍しています。

このコピー機の分野で、長年業界をリードしてきたのが富士フイルムグループのドキュメント事業を担う富士ゼロックス社です。企業や官公庁のオフィス向けを中心に、国内はもちろんアジア・オセアニア地域でも広く事業を展開。基幹の業務システムとの連携機能も充実させ、企業活動のさまざまな場面で高度な活用が進んでいます。

コピー機の製造販売を中心とするオフィスプロダクト事業は、「ドキュメント」事業セグメントにおいて売上高の約半分を占めていますが、すでにコピー機の普及が進んだ国内では、買い替え需要が中心になっています。そこで富士ゼロックスでは、オフィス業務に関するお客様のさまざまなご要望に対応。文書管理の効率化や複数のオフィス機器の整理・統合によるコスト削減など、「デジタルカラー複合機」の高い性能を武器として、オフィス環境や業務全体を改善していくことで付加価値を提供しています。

一方、海外ではアジアの新興国を中心に、経済成長とともに市場の需要が高まっており、ビジネスチャンスも拡大しています。そのため、現地のより多くの企業で導入しやすいリーズナブルなモノクロ複合機をはじめとして、現地のニーズに適した商品開発を中国で行うなど、売上拡大に努めています。

世界トップレベルの技術と、長年培ってきたお客様との“信頼関係”を強みに、ますます便利で使いやすいオフィスサービスを提供していきます。

ネットワークとつながってマルチに活躍するセブン-イレブンの「マルチコピー機」

富士ゼロックスの主要商品である「デジタルカラー複合機」は、インターネットを介してデジタルデータをやりとりすることで、幅広い用途で活用できます。そのさまざまな機能は、全国の「セブン-イレブン」(2013年9月末現在、15,852店)に設置されたマルチコピー機で、気軽に体感できます。

高い技術力・生産力で、さまざまな“レンズ”を世界に供給

光学デバイス事業

私たちの身近にある“レンズ”にデジタルカメラのレンズがありますが、そのほかにも自動車の車載カメラ、セキュリティ用の監視カメラ、携帯電話やスマートフォンのカメラ、さらにはテレビ放送・映画撮影用のカメラなどに使われるさまざまな“レンズ”が存在しています。富士フイルムでは75年余りにわたって多様なレンズを開発。その品質は世界トップクラスを誇り、「フジノン」ブランドで世界中のお客様に提供しています。

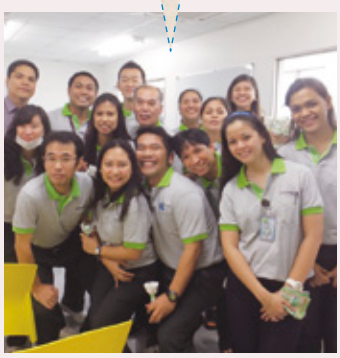
フィリピン

生産活動

レンズの生産は、これまで日本・中国で行っていましたが、新興国を中心に成長が見込まれる地域での取り組みを強化しており、電力・物流などのインフラが安定し、若い優秀な人材が豊富なフィリピンに工場を新設。今年7月に本格稼働しました。ここでは、光学レンズの研磨やコーティングなどの加工から組み立てまでを一貫して行い、デジタルカメラ・プロジェクター・監視カメラ用の高性能レンズを生産しています。

100人体制でスタートし、8月には24時間体制を敷き、生産量を2倍に。また、一貫生産のメリットを活かし、工程の担当者がチームワークでレンズ品質の向上と生産性向上に取り組んでいます。若いスタッフが一丸となってレンズ生産工程の改善活動を行い、世界No.1のレンズ生産拠点を目指します。

Comment
お互いに切磋琢磨しながら、チームワークで生産に励んでいます。モノづくりの厳しさ、楽しさを日々学んでいます。



欧 州

車載カメラ用レンズの拡販活動

近年、安全な自動車運転を促す法規制が拡充され始め、ドライバーの安全確保の意識も高まっているため、車載カメラレンズ市場は飛躍的に需要が伸びると期待されています。欧州の営業拠点であるドイツでは拡販活動を強化しています。

富士フイルムの車載カメラ用レンズは、厳しい環境下でのレンズ性能と安定性、高解像度に加え、品質管理の信頼性やこの業界での豊富な知見などが評価されています。ドイツの大手メーカーの人気車種への搭載が決まった、前方衝突回避・緊急衝突回避機能を備えた車載カメラに富士フイルムの車載カメラ用レンズの採用が決定。さらに今年、フランクフルトで行われたモーターショー「IAA 2013」でも紹介されました。

Comment
お客様によって、求められるレンズ性能や条件が異なるため、直接ご要望を伺い、柔軟に対応し、信頼関係を築くことでビジネスが大きくなると考え、日々取り組んでいます。

米 州

放送用テレビレンズの拡販活動

アメリカMLBのシアトル・マリナーズの本拠地、セーフコ・フィールドのハイビジョンディスプレイが今年4月、一新されたのに伴い、「フジノン」ブランドのハイビジョン撮影に対応した放送用のテレビレンズが導入されました。

従来の約8倍（約1,000㎡）の巨大ディスプレイに高画質で映し出せることはもちろん、スポーツの試合だけでなくイベントにも使用され、年間何百日もの稼働に耐えられる耐久性も備えていることが採用の決め手となりました。

今後、2016年のリオデジャネイロ・オリンピック、2020年の東京オリンピックなど国際的なスポーツイベントにより、放送用テレビレンズ、セキュリティ用レンズの拡大が見込まれます。富士フイルムでは、今年6月に電子映像事業と光学デバイス事業を統合し、開発～販売のスピードアップと強化を進めています。レンズ需要拡大という好機を確実に捉え、販売を拡大していきます。

富士フイルムの株主優待について

富士フイルムでは、株主優待制度の1つとして当社株式保有期間が3年以上の株主様のうち、①保有株式数が500株以上の方には、PGAシニアツアー「富士フイルム シニア チャンピオンシップ」ゴルフ観戦ご招待、②保有株式数が2,000株以上の方には、プロ写真家による写真教室ご招待（いずれも申込制、応募者多数の場合は抽選）を行っています。今年度行ったこの2つの株主優待イベントの様子をご紹介いたします。

「富士フイルム シニア チャンピオンシップ」ゴルフ観戦にご招待

優勝した奥田靖己プロと古森会長

11月8日、抽選で選ばれた株主様及びその同伴の方46名を、大会2日目の観戦にご招待しました。大会にはホストプロの青木功プロをはじめ、往年の名選手が多数出場し、秋晴れの下、株主の方々には思い思いに観戦を楽しんでいただきました。また、株主優待特典としての特別観戦テント等の利用やお土産も好評でした。

「プロ写真家による写真教室」開催

今年度も6月に東京ミッドタウンの本社にて実施し、抽選で選ばれた25名の方にご参加いただきました。内田ユキオ氏（プロカメラマン）による撮影方法の講演、プレミアムコンパクトデジタルカメラ「FUJIFILM X100S」を使用した、小物やモデルの撮影実習や参加者の作品への講評などを行いました。「また、参加したい」「この株主優待は良かった」などのお声をいただきました。

連結財務ハイライト

貸借対照表

単位：百万円

科目	2013年度 第2四半期末（2013年9月30日現在）	2012年度末（2013年3月31日現在）
資産の部		
流動資産	1,632,325	1,561,287
投資及び長期債権	334,739	322,063
有形固定資産	536,702	546,132
その他の資産	616,521	630,114
資産合計	**3,120,287**	**3,059,596**
負債の部		
流動負債	554,313	546,364
固定負債	468,733	488,446
負債合計	**1,023,046**	**1,034,810**
純資産の部		
株主資本	1,934,568	1,868,870
非支配持分	162,673	155,916
純資産合計	**2,097,241**	**2,024,786**
負債・純資産合計	**3,120,287**	**3,059,596**

損益計算書

単位：百万円

科目	2013年度 第2四半期累計（2013年4月1日～2013年9月30日）	2012年度 第2四半期累計（2012年4月1日～2012年9月30日）
売上高	1,174,278	1,061,610
営業利益	57,400	42,285
税金等調整前四半期純利益	62,520	32,982
当社株主帰属四半期純利益	31,465	10,474
研究開発費	83,483	81,844
設備投資額*	30,273	37,391
減価償却費	68,048	66,859

＊ドキュメント ソリューション部門のレンタル機器を除く。

キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	2013年度 第2四半期累計（2013年4月1日～2013年9月30日）	2012年度 第2四半期累計（2012年4月1日～2012年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,840	84,135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 67,806	△ 62,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,783	65,510
為替変動による現金及び現金同等物への影響	6,678	△ 8,187
現金及び現金同等物純増加	69,495	79,036
現金及び現金同等物期首残高	**445,394**	**235,104**
現金及び現金同等物四半期末残高	**514,889**	**314,140**

会社概要

会社名	富士フイルムホールディングス株式会社	資本金	40,363百万円（2013年9月30日現在）	連結従業員数	79,837名（2013年9月30日現在）
設　立	1934年1月20日	本　社	東京都港区赤坂9丁目7番3号		

株主メモ

事業年度末日　3月31日

定時株主総会　6月下旬

公告掲載

当社ホームページに掲載します。
URL（アドレス）は次のとおりです。
http://www.fujifilmholdings.com/
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先／電話照会先

〒168-0063
東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話　0120-782-031（フリーダイヤル）

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。

単元株式数　100株

住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等のお申し出先

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申し出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際、送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、「配当金領収証」にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

FUJIFILM

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C019338

GPN Green Purchasing Network 印刷サービス